



蓬菜だより

令和5年2月22日 鼠ヶ関小学校 学校だより2月号

感謝の気持ちを伝える「6年生を送る会」開催 ～ 6年生と笑顔あふれる思い出の時間 ～

2月17日（金）3校時は「6年生を送る会」を行いました。この1年間、鼠ヶ関小児童会のリーダーとして、委員会活動や蓬菜班活動をはじめ、たくさんの場面で1年生から5年生を支えてくれた8名の6年生に、感謝の気持ちを表そうと、5年生が中心となって企画・運営にあたりました。

事前の代表委員会では、この会のテーマ「みんなで協力して、1年生から6年生まで全員が笑顔で、思い出に残る会にしたい。」という内容が提案され、その後1年生から4年生も加わり、学年ごとに心を込めて準備を進めていきました。授業中の準備の様子を見ていますと、学年ごとの内容は違っても、一人一人の「ありがとうの気持ちを伝えたい！」という思いは同じであることが感じられました。

当日は4年生が作成した8名の紹介アナウンスに合わせ、少々緊張の面持ちで主役の6年生が入場。全員参加の〇×クイズは、6年生一人一人に関わるユニークな内容で、体育館が温かい拍手と笑いに包まれました。1・2年生からは手作りメダルとメッセージカードが渡され、3年生からは大きな垂れ幕の応援メッセージがプレゼントされました。それぞれの学年の思いを受け取った6年生からはお礼の群読もあり、全校で笑顔あふれる思い出の時間をつくることができました。また、この会の企画・運営は難しいこともあったと思いますが、5年生11名が次期リーダーとしての自覚を高める素晴らしい機会になったはずです。

どの学年からも慕われた6年生と一緒に学校生活を過ごすのも、あとわずかです。休み時間や蓬菜班清掃、登校班等、8名との思い出をたくさんつくってほしいと思います。



「ありがとう」に包まれた6年生！



落ち着いて進行する5年生



1・2年生から感謝のプレゼント贈呈



スライドで6年間を振り返る

今年度まとめの第3回「みちくさ会」総会を開催 たくさんのご協力に感謝！

2月8日（水）は今年度を総括する「みちくさ会」総会が行われ、活動報告や反省、次年度計画が話し合われました。コロナ禍ではありましたが、たくさんの皆様から子ども達の教育活動のためにご尽力いただきました。

心より感謝申し上げます。

次年度も引き続きご協力いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。



文責：校長 齋藤 優子